

登山・登攀の記録

南ア南部 大井川水系 栗代川～明神谷

日時:1986年9月6日～9月10日

メンバー:CL河辺友好、佐藤肇、高岸且、下西勲

概要:南アルプス深南部には沢を継続することでアプローチできる。核心の1つ、曲り淵の鶴ノ天の淵や龍神の瀬戸では、深く美しい淵でロープをつけて泳いで越える醍醐味を味わった。静かな美しい沢を楽しむことができた。

記録

9月6日 快晴

京府大BOX(10:00)=栗代橋(18:45)泊

9月7日 晴

TS(7:25)-竜言の淵(13:30)-竜神の瀬戸付近BP(15:30)

瀬戸付近でメシを食べ、八丁晴見を気付かないうちに越えてしまう。曲り淵の鶴ノ天を佐藤リードで



泳いで越える。釣り人が多い。釣果4尾。

9月8日 晴後曇

BP(7:00)-コッパ沢出合(9:00)-コッパ沢源頭付近BP(14:40)

朝から胸まで水に入って冷たい。美しい淵を次々泳いで越えると核心部になる。3m滝は左岸を巻いてアップザイレンで沢に降りる。水量も減ってきて本谷を離れてコッパ沢に入る。出合付近の滝は直登不能で2～3回の高巻きを強いられる。あまり記録も無く、人のにおいもしないので良い沢だ。源頭近くでビバークする。

9月9日 晴のち曇/雨

BP(6:50)-三方峰(8:45)-魚無沢下降-アザミ沢出合(10:45)-オウダ沢出合(14:40)-明神谷

取水口(16:45)=井川ダム(泊)

出発から20～30分でコルに達する。ブッシュを漕いで三方峰へ向かう。ほとんど踏跡はない。三隅池*を経由してガラガラの魚無沢を下る。明神谷に出合ってから水量も豊富で快適なすべり台を楽しむ。巨岩が多い沢でオウダ沢より少し下に大滝があるが難なく越える。天気が下り坂だったので畑薙ダムまで降りてしまい温泉を探すがないのでヒッチ(ハイク)して井川ダムで、泊。

*2万5000円だとここにあるはずの三隅池(大焦間小屋跡)の位置は2102mPと大無間のコルのほんの少し2102mP寄りの場所が正解

9月10日 快晴

TS=(バス)=栗代橋=(車)=京府大BOX

(記/河辺、高岸)

